

医療

希望新聞:東日本大震災 ミニニュース 岩手・大槌高生徒に奨学金

国際医療救援団体「AMDA」(本部・岡山市)は、すべての医療機関が被害を受けた岩手県大槌町で活動を始め、医療を志す県立大槌高校の生徒を対象に「AMDA東日本震災国際奨学金」を創設する。国内外で寄付を呼び掛け、他の被災地にも拡大する方針。

支給開始は新学期から。月1万5000円で各学年5人まで。期間は3年間。菅波茂理事長は「若い人に希望を持ってもらい、医療に携わる人材が増えれば」と話す。AMDAは災害地に医師や看護師らを派遣する非政府組織(NGO)で、世界30カ国に支部を持つ。